



みんなで守ろう岐阜市の自然

岐阜市自然ふれあい地域ビジョン策定ワークショップ 第29号 平成18年11月発行

はじめに

岐阜市には、金華山、長良川をはじめとした誇るべき自然環境が多くあります。その一方、生活環境の変化、生活基盤を支える様々な整備により、貴重な自然環境が減少しているのもまた事実です。このような状況の中、現在ある岐阜市の貴重な自然環境を、次世代に残し伝えることが、私たちの役割です。

そのための第一歩として「**岐阜市自然ふれあい地域ビジョン**」策定に取り組みます！！



金華山地域 市長視察 & 稲刈り

- ・市長も感心！！達目洞の保全活動を視察（9月8日）
- ・みんなで育てた秋の恵み！！稲刈りを実施（10月21日）

市長も感心！！達目洞の保全活動を視察

9月8日に細江茂光 岐阜市長が達目洞を訪れました。当日は、天気もよく、清々しい空気が達目洞全体を包んでいました。そんな中、市長と達目洞自然の会の加納さん、大塚さんらがヒメコウホネの成育状況や休耕田を利用した稲作について説明しました。ちょうどこの頃は、水田ではヒエの除草に追われており、無農薬で稲作を行うことの難しさなどについても話しました。また、ヒメコウホネを守るためには「達目洞全体の自然を守る」必要があるという点についても熱く意見交換を行いました。



達目洞の自然について
熱心に意見交換を行いました！！

今回の意見交換を通して、**達目洞全体が岐阜市**

民にとって「公共の財産」であることを改めて実感した一日でした。その実感を一人でも多くの市民と共有していきたいと思えます。

みんなで育てた秋の恵み！！稲刈りを実施

10月21日（土）は達目洞で「ぎふ自然体験塾（岐阜地域振興局主催）」が開催され、親子10組の参加者と一緒に稲刈り作業を行いました。達目洞の里山環境の維持を目的に始めた稲作ですが、何とか収穫できるほどの実りを得ることができました。収穫量としては全体で二俵程度と、とても農家の皆さんの収穫量には及びませんが、それ以上の価値がこ



の二俵のお米にはあるように思えてなりません。

また、米の収穫と共に、秋の大仕事である「セイタカアワダチソウの除草」も行いました。種子が落ちる前に除草することにより来年の発生を抑えることができます。このような地道な作業の積み重ねが、達目洞の風景を守っているのです。

おわりに

今年初めて取り組んだ無農薬による稲作！！色々な失敗を重ねつつも、何とか米の収穫まで行うことができました。苦労が大きかった分、収穫作業は本当に楽しいものでした。今後は、今年の稲作を振り返り、来年どのような取り組みがこの地域に求められているのか、考えていかなければなりません。これからも皆さんと共によい智恵を出し合いながら取り組んでいきたいですね。



参加者みんなで稲刈を行いました。雑草も混じっていますが、立派なお米も実っていました。



参加者みんなで達目洞産のイナゴの佃煮を食べて昔懐かしい里山の味を楽しみました！！



秋の大仕事の一つ、セイタカアワダチソウの除草！！種子をつける前に除草し、種子を落とさないようにします。



田んぼでカヤネズミの巣とそ中ですくすくと育つ赤ん坊を見つけました。ヒメコウホネと共に達目洞の自然を象徴するカヤネズミが、次世代へとつなげるひかりを育てています。



こんなみんなで、秋の実りを収穫しました。来年は一体どんな田んぼが広がっているでしょうね？

自然ふれあい地域ビジョンに関する問い合わせ

岐阜市 人・自然共生部 みどり自然室 担当：吉村

TEL：058-265-4141 FAX：058-267-1374

E-mail：midori@city.gifu.gifu.jp

みどり自然室 HP アドレス：http://www.city.gifu.gifu.jp/splash/midori/index.html